



# Cisco Vision Dynamic Signage Director の 新規インストール

このモジュールでは、VM(仮想マシン)に Cisco Vision Dynamic Signage Director をインストールする要件について説明します。説明する項目は次のとおりです。

- [前提条件\( 19 ページ \)](#)
- [仮想マシン環境 19 ページ \)](#)
- [インストール作業\( 20 ページ \)](#)

## 前提条件

ソフトウェア リリースのハードウェアおよびソフトウェア要件、変更、重要事項、および警告の最新情報については、『[Release Notes for Cisco Vision Dynamic Signage Director 6.4](#)』を参照してください。

サーバをアップグレードする前に、次の要件を満たしていることを確認します。

- Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバでのイーサネット接続設定に必要な、次のネットワーク情報がある。
  - IP アドレス( IPv4 のみ )およびネットワーク マスク

注: Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバは、静的 IP アドレスまたは有効期限内の DHCP リースを使用して設定する必要があります。

  - デフォルト ゲートウェイ アドレス
  - DNS サーバのアドレス
  - ホストネーム

## 仮想マシン環境

仮想マシン環境での Cisco Vision Dynamic Signage Director のインストールには、マシン環境の設定、Cisco Vision Dynamic Signage Director の完全な ISO の実行、およびネットワークの設定が含まれます。詳細については、[Cisco Vision Dynamic Signage Director のインストールまたはアップグレードの開始\( 11 ページ \)](#)のハードウェアの前提条件( 12 ページ )および初めての仮想マシンへのインストール( 16 ページ )を参照してください。

## インストール作業

注:このセクションには、マシンに Cisco Vision Dynamic Signage Director を新規インストールするタスクが含まれています。

マシンに **Cisco Vision Dynamic Signage Director** を新規インストールするには、次のタスクを実行します。

- [Cisco.com からの ISO ファイルのダウンロード \(20 ページ\)](#) (必須)
- [次の作業 \(20 ページ\)](#) (必須)

## Cisco.com からの ISO ファイルのダウンロード

適切なライセンスを購入すると、Cisco Vision Dynamic Signage Director の完全な ISO ファイルにアクセスできるようになります。ISO ファイルのダウンロード方法の詳細については、シスコ テクニカル サポートにお問い合わせください ([表 1 \(20 ページ\)](#))。

注:SV-DIRECTOR 用の ISO を選択してください。

[表 1 \(20 ページ\)](#)に、Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの完全な ISO イメージに使用されるファイル名の表記法を示します。

**表 1 ISO ファイル名の表記法**

ファイル名の表記法 <sup>1</sup>
■ SV-DIRECTOR-FULL-6.4.0-XXX.x86_64.iso
■ SV-DIRECTOR-FULL-6.4.0-XXX.x86_64.iso.md5sum
■ SV-DIRECTOR-FULL-6.4.0-XXX.x86_64.iso.sha512sum

1. 「XXX」は、ファイルのイメージのビルド番号を表します。

ダウンロードからアップグレード ファイルの整合性を確認するには、ラップトップでコマンドラインまたは GUI ユーティリティを使用して、.iso ファイルでチェックサムを計算します。.sha512sum ファイルを開いて、計算した値と .sha512sum ファイルで提供される予測値を比較します。値は一致している必要があります。一致していない場合は、ダウンロードを再試行します。

## 次の作業

Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアをインストールしたら、次の手順を実行します。

注:DMPの初期導入については、『[Cisco Vision Deployment Guide for Digital Media Players: Dynamic Signage Director, Release 6.4](#)』の手順に従ってください。

- DMP ファームウェアをアップグレードします(必須)。
  - [DMP ファームウェアのアップグレード \(39 ページ\)](#)を参照してください。
- 『[Release 6.4: Cisco Vision Administration Guide: Dynamic Signage Director](#)』の「[Configuring Cisco Vision Director Server System Settings](#)」モジュールを参照してサーバの初期設定を完了し、次の手順を実行します。
  - SSL 証明書を生成します(リリース 6.4 では必須)。
  - Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの NTP と DMP を設定します。
  - DMP の NTP と PTP を設定します。

## 次の作業

**注:** デフォルトでは、すべてのメディア プレーヤーが NTP ソースとして Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバを使用します。DMP で PTP を使用する場合、PTP リーダーデバイスのみが NTP ソースを参照します。DMP で使用される NTP ソースを変更するには、DMP のグローバル設定を変更します。

- Cisco Vision Dynamic Signage Director のマルチキャスト ポートを設定します。

次の作業